

本件については、4月16日(火)13:15東京証券取引所内「兜倶楽部」において記者会見を行ないます。

2002年4月16日

各 位

会社名 神鋼電機株式会社  
代表者名 取締役社長 佐伯 弘文  
(コード番号 6507 東証第一部)  
問合せ先 総 務 人 事 部  
法務・広報グループ長  
小 島 茂  
電話番号 03(5683)1112

## 半導体・液晶搬送システム事業に関する アシスト グループとの合併会社設立について

神鋼電機株式会社(以下 神鋼電機)は、2002年4月16日開催の取締役会において、半導体・液晶搬送システム事業部門を会社分割し、世界における半導体 Fab Automation 機器のトップメーカーである米国のアシスト グループとの間で、同事業に関する合併会社を設立することを決議いたしました。

本日、当事会社間で基本合意に至りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 合併会社設立の目的

昨今、半導体業界は、技術革新とコスト競争の激化は言うに及ばず、グローバル規模での事業再編の波が押し寄せている状況にあります。搬送システムのベンダーは、日々刻々と変化する市場環境とユーザーニーズにいち早く、かつ的確に対応することが求められています。そのためには、各社の単独運営という枠にとらわれず、グローバルに経営資源を共有する企業との合併が不可欠であるとの認識に立ち、本日、両社出資による新会社(合併会社)を設立することで基本合意に至りました。

これにより、半導体搬送システム分野で工程間搬送と工程内搬送の世界 No.1 企業である神鋼電機と、半導体 Fab Automation 機器業界で世界 No.1 企業であるアシストグループとが全面的に提携いたします。この日米のトップ企業同士が提携することにより、両社が既に有する卓越した技術力の融合と製品群の連鎖はもとより、全世界に網羅された両社の販売・サービス拠点およびセールスルートの合体で経営資源の有効活用を図り、また、両社のユニークかつ先進的な開発力を結集することで、さらなる製品構成の拡充と競争力の強化を実現し、両社が有する世界 No.1 の地位がさらに磐石になるものと期待されます。

神鋼電機にとっては、今回の提携により、マーケット面でこれまで相対的に弱かったアメリカおよびヨーロッパにおいて、アシストグループの持つセールスネットワークとアフターサービスネットワークを利用することが可能となり、一挙にグローバルイノベーションが確立され、業績拡大に多大に寄与するものと期待しております。

一方、アシスト グループのメリットとしては、既に市場においてその技術力が高く認知された、神鋼電機の半導体搬送システムの製品と搬送制御管理システム（MCS）など優れたソフトウェアを顧客に提供できることとなり、半導体 Fab Automation におけるトータル・ソリューションの企業としての地位を確固たるものとする事ができると考えております。

## 2. 合併の内容

今般、合併会社を設立するにあたり、神鋼電機の半導体・液晶搬送システム事業を分社型新設分割方式により、その 100%子会社を設立し、株式の 51%をアシスト グループのアシスト ジャパン株式会社に譲渡する方式をとることにより、同分野単独事業会社を設立することといたしました。

## 3. 提携によるシナジー効果

アシスト グループが有する次世代搬送システム「FasTrack」と、神鋼電機が有する搬送システム製品が融合することで、幅広くかつ多様性に富んだ搬送システムの構築を実現します。

また、神鋼電機が有する MCS が「FasTrack」を含めてシステム全体を一元管理することで、搬送量アップ、搬送時間の短縮、低コスト化等をバランスよく実現し、生産性が大幅に向上するシステムを構築することが可能となります。

顧客開拓の面においては、日本およびアジアに強みを持つ神鋼電機と、米国および欧州で多くの顧客を有するアシスト グループが合体することで、全世界のお客様をより強固なセールスネットワークで結ぶことが可能となり、かつ、お客様にとって最も重要なアフターサービス面においても、より万全なグローバル体制で対応できるようになります。

変化が激しい半導体関連設備業界にあって、上記のとおり、製品面、セールスネットワーク面において両社が相互補完関係となり、両社の経営安定化につながります。

## 4. 神鋼電機における日程

分割計画書及び合併会社に関する正式契約承認取締役会	2002年5月24日(予定)
合併会社に関する正式契約締結	2002年5月24日(予定)
分割計画書承認株主総会	2002年6月27日(予定)
分割期日	2002年10月1日(予定)
分割登記	2002年10月1日(予定)
株式譲渡日	2002年10月1日(予定)

## 5 . アシスト グループの概要

### 1 ) Asyst Technologies, Inc.の概要

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| (1) 名 称                   | Asyst Technologies, Inc.   |
| (2) 主 な 事 業 の 内 容         | 半導体業界におけるファブオートメーション機器の開発、設計、製造、販売                                   |
| (3) 所 在 地                 | 48761 Kato Road, Fremont, CA 94538                                   |
| (4) 設 立 年 月 日             | 1984 年   |
| (5) 代 表 者                 | Mihir Parikh, Ph.D., Chairman & CEO                                  |
| (6) 資 本 金                 | 292 百万ドル(2001 年 12 月 31 日現在)   |
| (7) 従 業 員 数               | 約 1,250 名  |
| (8) 大株主構成及び所有割合           | Berger Associates (11.4%), State of Wisconsin Investment Board(8.8%) |
| (9) 当社との資本関係,人的関係、取引関係の概要 | 神鋼電機との資本関係、人的関係、取引関係はありません。  |

### 2 ) アシスト ジャパン株式会社の概要

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| (1) 名 称                   | アシスト ジャパン株式会社                  |
| (2) 主 な 事 業 の 内 容         | 半導体・液晶関連の搬送用機器の開発、設計、製造、販売     |
| (3) 所 在 地                 | 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目 6 番 23 号      |
| (4) 設 立 年 月 日             | 1997 年 9 月 25 日                |
| (5) 代 表 者                 | 代表取締役社長 梨本 丈穂(じょうすい)           |
| (6) 資 本 金                 | 1,138 百万円                      |
| (7) 従 業 員 数               | 約 200 名                        |
| (8) 大株主構成及び所有割合           | Asyst Technologies, Inc. (97%) |
| (9) 当社との資本関係,人的関係、取引関係の概要 | 神鋼電機との資本関係、人的関係、取引関係はありません。    |

6. 分割当事会社の概要

(1) 商号	神鋼電機 (分割会社)	アシスト シンコー株式会社 [仮称] (新設会社)
(2) 事業内容	電子精密機器、重電・汎用機器、搬送機器の製造及び販売	半導体・液晶用搬送機器の製造及び販売
(3) 設立年月日	1949年8月18日	2002年10月1日
(4) 本店所在地	東京都江東区東陽七丁目2番14号	未定
(5) 代表者	代表取締役社長 佐伯 弘文	代表取締役会長 梨本 丈穂 (兼 アシスト ジャパン代表取締役社長) 代表取締役社長 河野 等 (現 神鋼電機常務取締役)
(6) 資本金	9,701 百万円 (2001年9月30日現在)	未定
(7) 総資産	96,684 百万円 (同日現在)	未定
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 従業員数	2,647 人 (2001年9月30日現在)	約 240 人
(10) 大株主及び持株比率	神戸製鋼所 (退職給付信託口含む) 33.1% 第一勧業銀行 3.5% (同日現在)	アシスト ジャパン 51.0% 神鋼電機 49.0%
(11) 主要取引銀行	みずほコーポレート銀行、UFJ銀行	未定
(12) 両社の関係	資本関係	新設会社は分割会社の100%子会社になった後、分割会社が新設会社株式51.0%をアシスト ジャパンに譲渡。分割会社は新設会社株式49.0%を保有。
	人的関係	分割会社は新設会社に取締役を派遣します。
	取引関係	新設会社、分割会社は相互に製品・サービスを供給します。

## 7. 分割する半導体・液晶搬送システム事業部門の内容

神鋼電機のクリーンシステム本部のうち、半導体・液晶搬送システム事業であり、開発・設計（ソフトウェアを含む）・製造、据付工事、販売、サービス部門で構成されています。その主要製品は、工程間搬送用ビークル（OHS）、クリーンストッカ、工程内搬送用ビークル（OHT、AGV、RGV）、搬送制御ソフトウェアおよび関連機器です。

分割する事業部門の売上高（当社単独ベース）は、平成13年3月期で134億円で、神鋼電機の売上高に対する比率は、15.9%です。

## 8. 神鋼電機の今後の見通し

### 財務体質の改善

分割する新設会社の株式を51%譲渡することにより、約81億円の資金を獲得し、次のように財務体質が大幅に改善される見通しです。

- ・株式譲渡益を特別利益に計上し、繰越損失を一掃、復配体制の早期確立に一段と近づいたものと考えております。
- ・今回の獲得資金で、かなりの有利子負債を削減し、また、新製品に対する投資により一層振り向けることを含め、更なる事業構造改革を目指します。

以 上

〔本件は、兜倶楽部および経団連記者会（機械）において資料投函します。〕